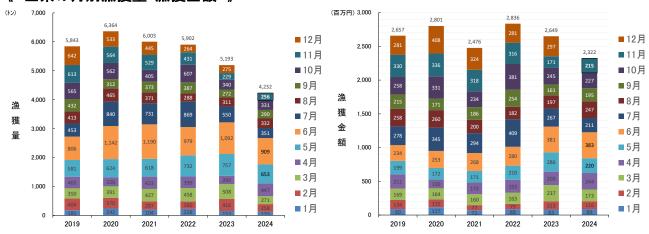
秋田県漁獲情報(令和6年11月)

発行:秋田県水産振興センター

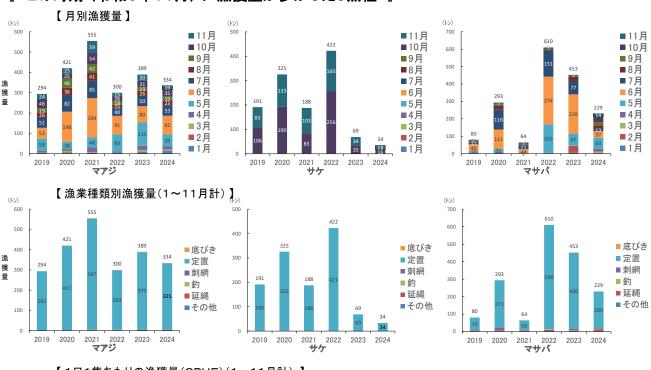
- ・ 11月の漁獲量は256t、水揚げ金額は215百万円と、どちらも2019年以降では2023年に次いで少なかった。
- ・ 漁獲量上位3魚種は、マアジ(19t)、サケ(17t)、マサバ(14t)で、全体の19%となった。サケの漁獲量は10月、11月合計で34tと前年同期の約5割にとどまり、2019年以降で最も少なかった。
- ・ サワラの漁獲量が10tと2020年の15tに次いで多く、1月からの累計漁獲量は2019年以降で最も高い。
- ・ マダラの漁獲量は8.0t、ハタハタは2.6tと、どちらも2019年以降で最も少ない。

《 全県の月別漁獲量・漁獲金額 》

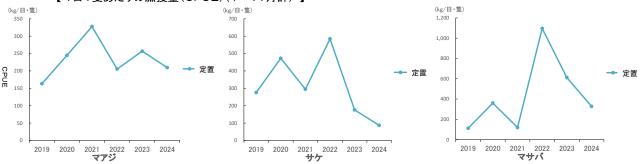


《 この時期(令和6年11月)に漁獲量が多かった3魚種 》

* 2022年4月以降の漁獲金額は、秋田県漁業協同組合HP参照







《 令和6年11月の特徴的な魚種 》

